

平成25年度

第1回市川市交通対策審議会

日 時:平成26年1月28日(火)15時～

場 所:市役所5階 理事者控室

会 議 次 第

1. 議 題

- (1) 会長の選任について
- (2) 副会長の選任について

2. 報 告

○市川市総合交通計画について

- (1) 市川市総合交通計画の見直し作業の概要
- (2) 交通実態調査・・・・・・・・・・・・・・・・(資料1)
- (3) 市川市総合交通計画における問題点について
・・・・・・・・・・・・・・・・(資料2)
- (4) 課題整理図・・・・・・・・・・・・・・・・(資料3)

3. その他

平成 26 年 1 月 28 日
交通対策審議会

市川市総合交通計画の見直し作業の概要

1. 計画の概要

- (1) 総合交通計画は自動車、バス、鉄道等、交通に係る諸問題を総合的に捉え、ハード・ソフトの施策が一体的となった長期的な計画である。
- (2) 当初計画は平成 16 年 3 月に策定した。
- (3) 当初計画（平成 16 年 3 月）から 5 年が経過し、平成 21 年 4 月に当初計画の進捗状況を検証し、施策・事業の見直しを行い、5 つの基本方針と 6 つの目標を定め、目標達成のための施策を設定した。

2. 今回の見直し理由

当初計画の策定から 10 年が経過し、交通実態調査を実施したこと、また、上位計画（市川市第 2 次基本計画、千葉県総合計画：東京 10 号線延伸新線が抹消）などの変更に伴い、見直しの検討を行うこととした。

3. 見直しの方向

- (1) 交通実態調査に基づき、計画の問題点、課題を再確認する。
計画で設定した「問題点」や「課題」を、今回の見直しにおいて修正し、再整理する。
- (2) テーマや基本方針を踏まえた新たな目標を研究し、施策、事業を見直す
 - ① 数値目標などの研究
 - ② 施策、事業の再検討
 - ③ 施策の進捗管理

4. 作業スケジュール

平成 25 年度	調査の解析、問題、課題の再確認（中間報告） 課題解決のための施策検討、目標設定の研究
平成 26 年度（予定）	
8 月	市川市交通対策審議会諮問（計画目標、施策）
9 月	パブリックコメントの実施
11 月	市川市交通対策審議会答申

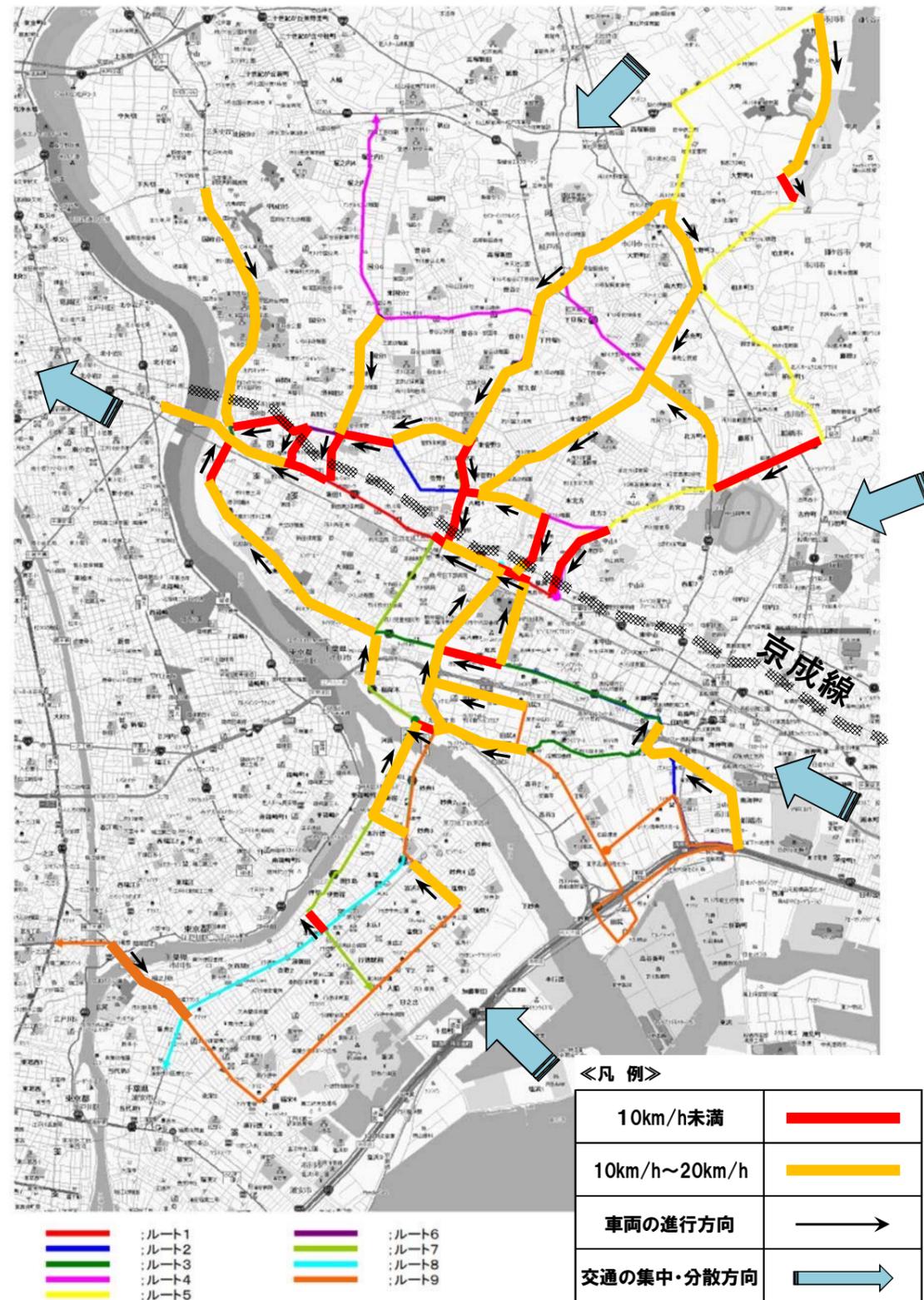
平成26年1月28日
交通対策審議会

交通実態調査

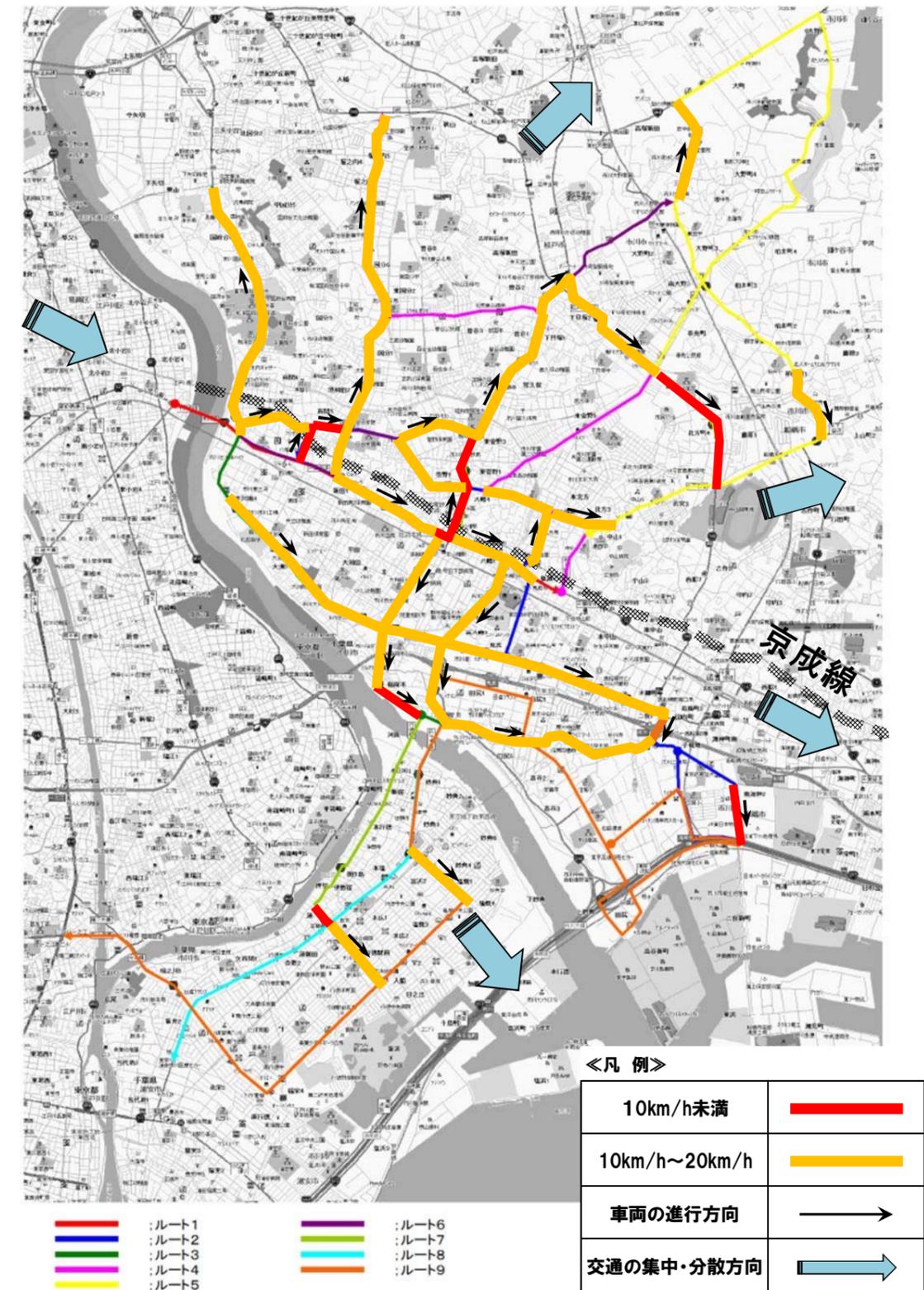
- | | |
|-----------|-------|
| 1. 旅行速度 | 1P~2P |
| 2. 渋滞長 | 3P |
| 3. 鉄道混雑率 | 4P |
| 4. バス所要時間 | 5P~7P |
| 5. 放置自転車 | 8P |

1. 旅行速度

7時台 上り方面(市中央部・東京方面へ向かう車両)

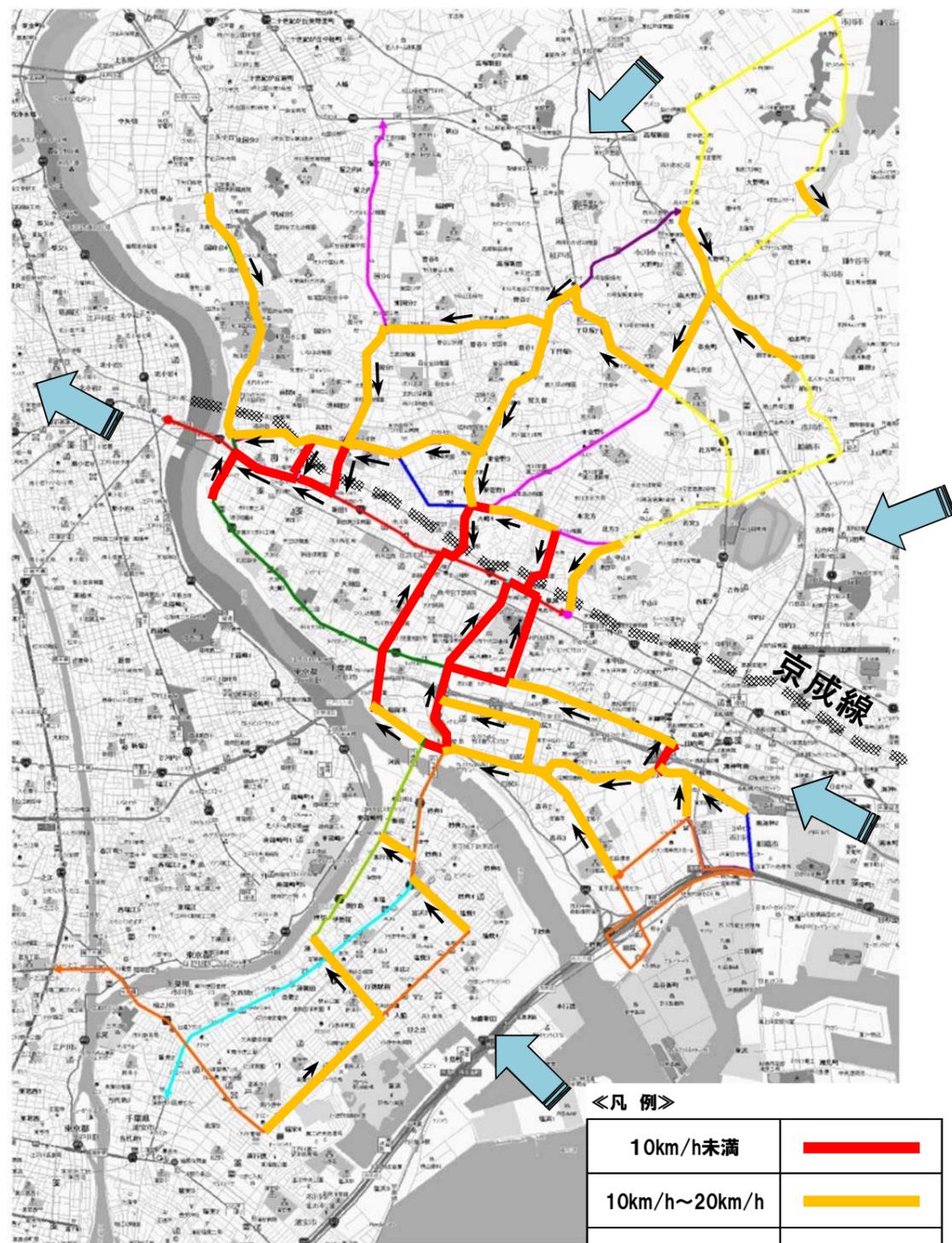


7時台 下り方面(市外側・船橋方面へ向かう車両)



1. 旅行速度

17時台 上り方面(市中央部・東京方面へ向かう車両)



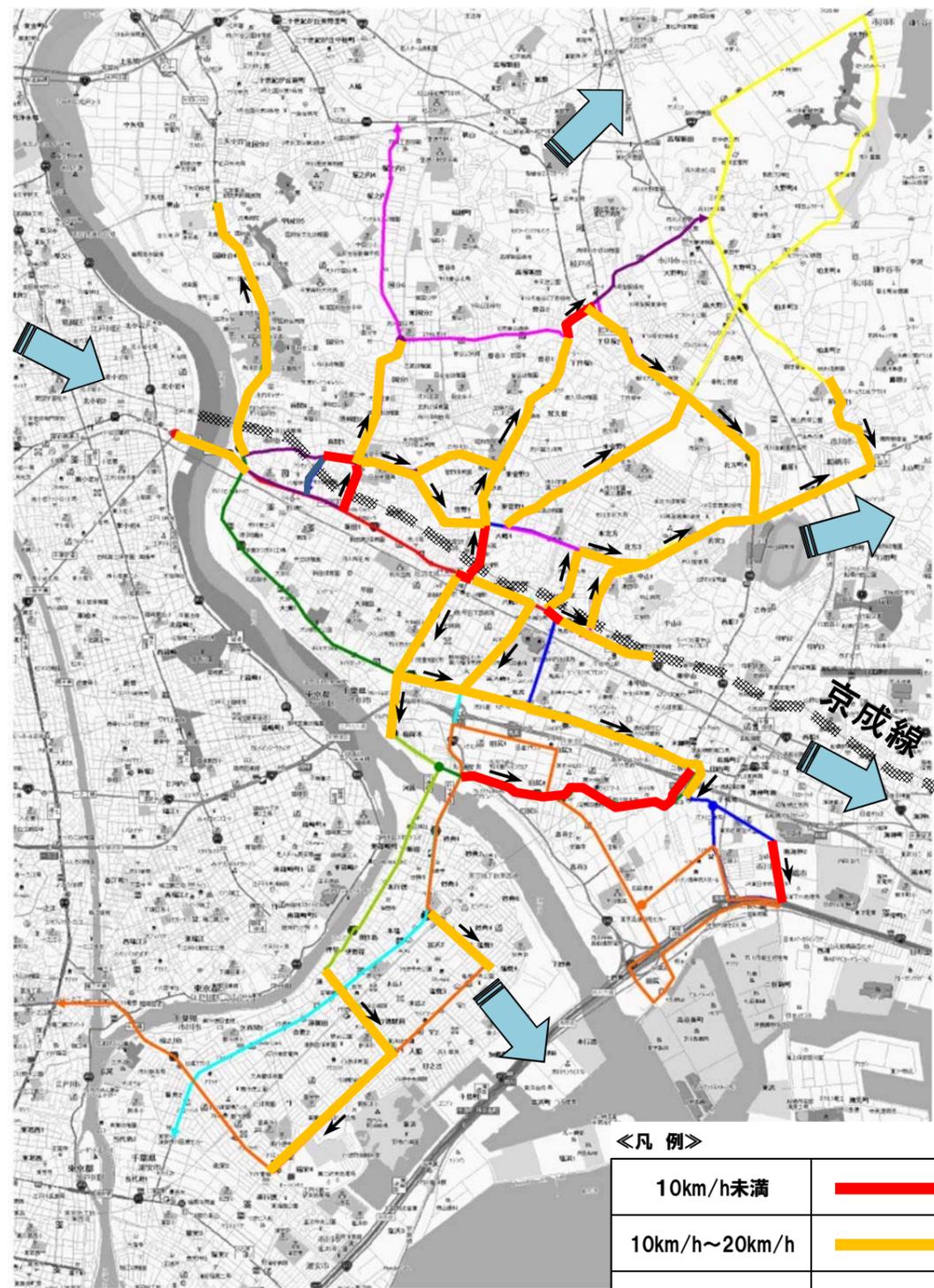
- :ルート1
- :ルート2
- :ルート3
- :ルート4
- :ルート5

- :ルート6
- :ルート7
- :ルート8
- :ルート9

<凡例>

10km/h未満	■
10km/h~20km/h	■
車両の進行方向	→
交通の集中・分散方向	⇨

17時台 下り方面(市外側・船橋方面へ向かう車両)



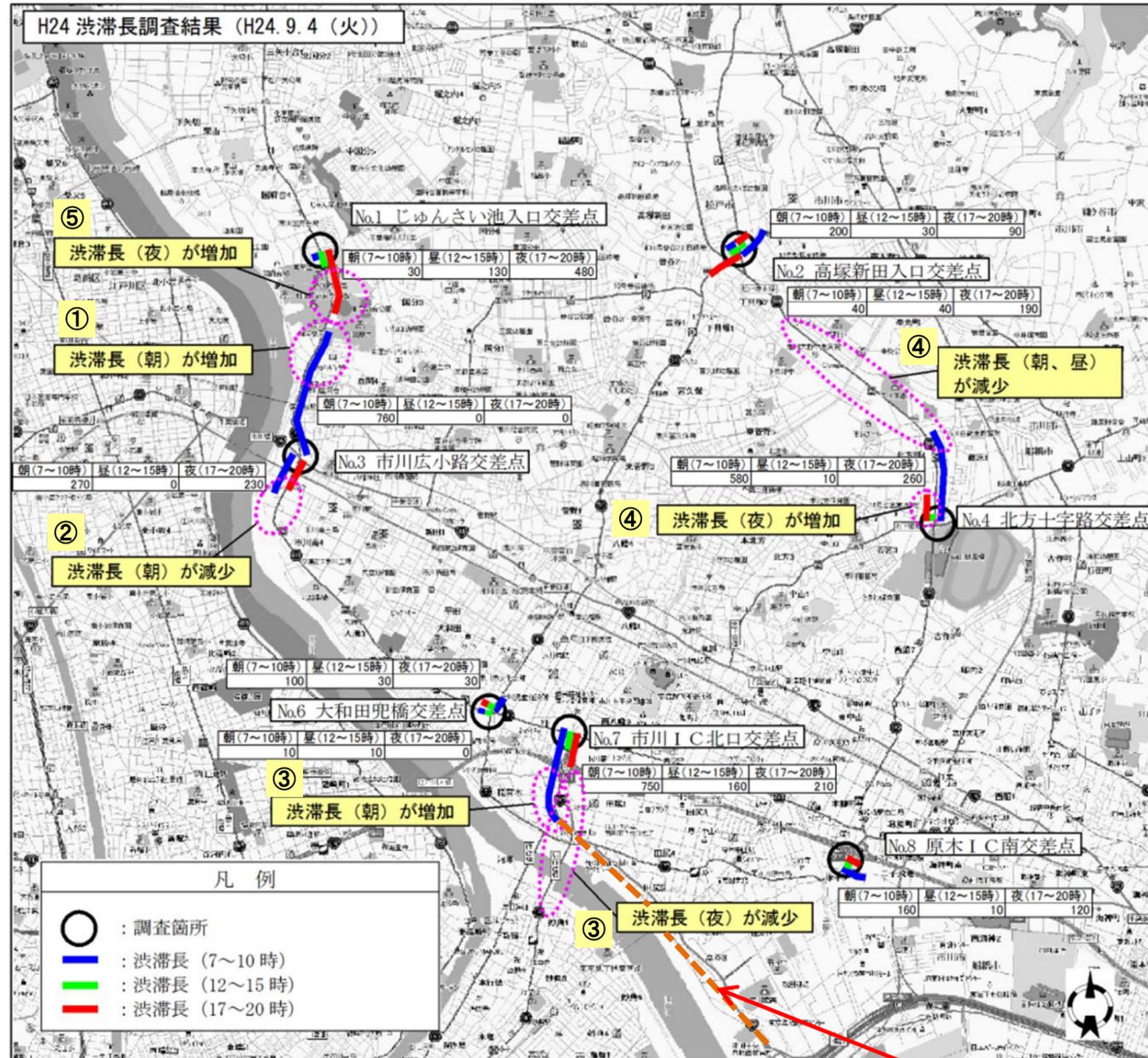
- :ルート1
- :ルート2
- :ルート3
- :ルート4
- :ルート5

- :ルート6
- :ルート7
- :ルート8
- :ルート9

<凡例>

10km/h未満	■
10km/h~20km/h	■
車両の進行方向	→
交通の集中・分散方向	⇨

2. 渋滞長



交差点名	時間帯	H14調査時 渋滞長	H24調査時 渋滞長	増減
① 市川広小路交差点 (北側)	朝 (7~10時)	540m	760m	+220m
	昼 (12~15時)	0m	0m	0m
	夜 (17~20時)	0m	0m	0m
② 市川広小路交差点 (南側)	朝 (7~10時)	530m	270m	-260m
	昼 (12~15時)	0m	0m	0m
	夜 (17~20時)	200m	230m	+30m
③ 市川IC北口交差点 (南側)	朝 (7~10時)	470m	750m	+280m
	昼 (12~15時)	1000m	160m	-840m
	夜 (17~20時)	1760m	210m	-1550m
④ 北方十字路交差点 (北側)	朝 (7~10時)	1350m	580m	-770m
	昼 (12~15時)	550m	10m	-540m
	夜 (17~20時)	40m	260m	+220m
⑤ じゅんさい池入口交差点 (南側)	朝 (7~10時)	0m	30m	+30m
	昼 (12~15時)	110m	130m	+20m
	夜 (17~20時)	170m	480m	+310m
⑧ 原木IC前交差点 (東側)	朝 (7~10時)	130m	160m	+30m
	昼 (12~15時)	100m	10m	+90m
	夜 (17~20時)	290m	120m	-170m

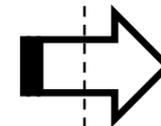
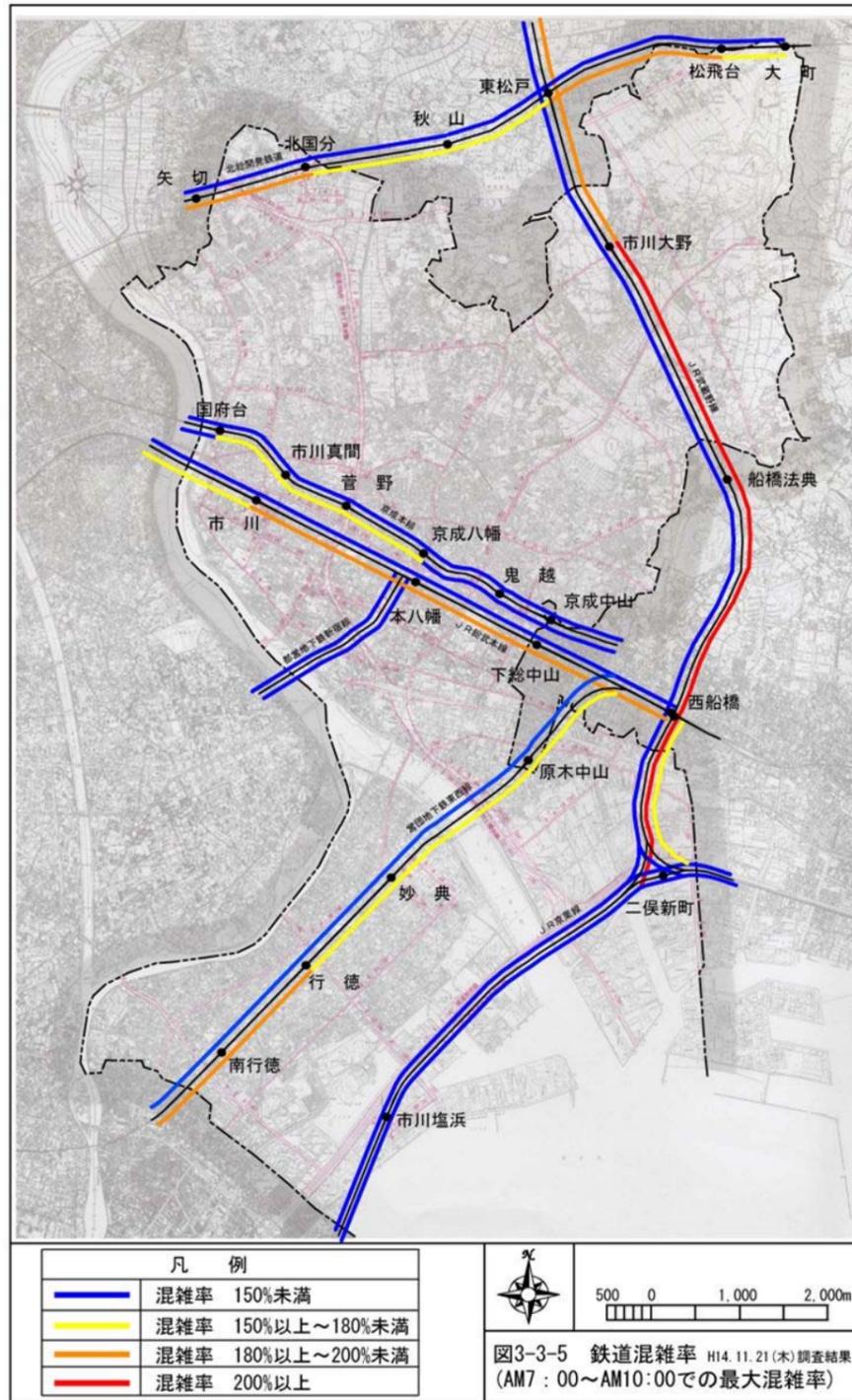
※ 赤ハッチング: 200m以上の増加が見られた箇所
 ※ 青ハッチング: 200m以上の減少が見られた箇所

※渋滞長: 1回の青信号で交差点を通過できなかった車両の滞留長さ。
 (1回の信号待ちで全車両が通過する場合は“渋滞なし”となる。)

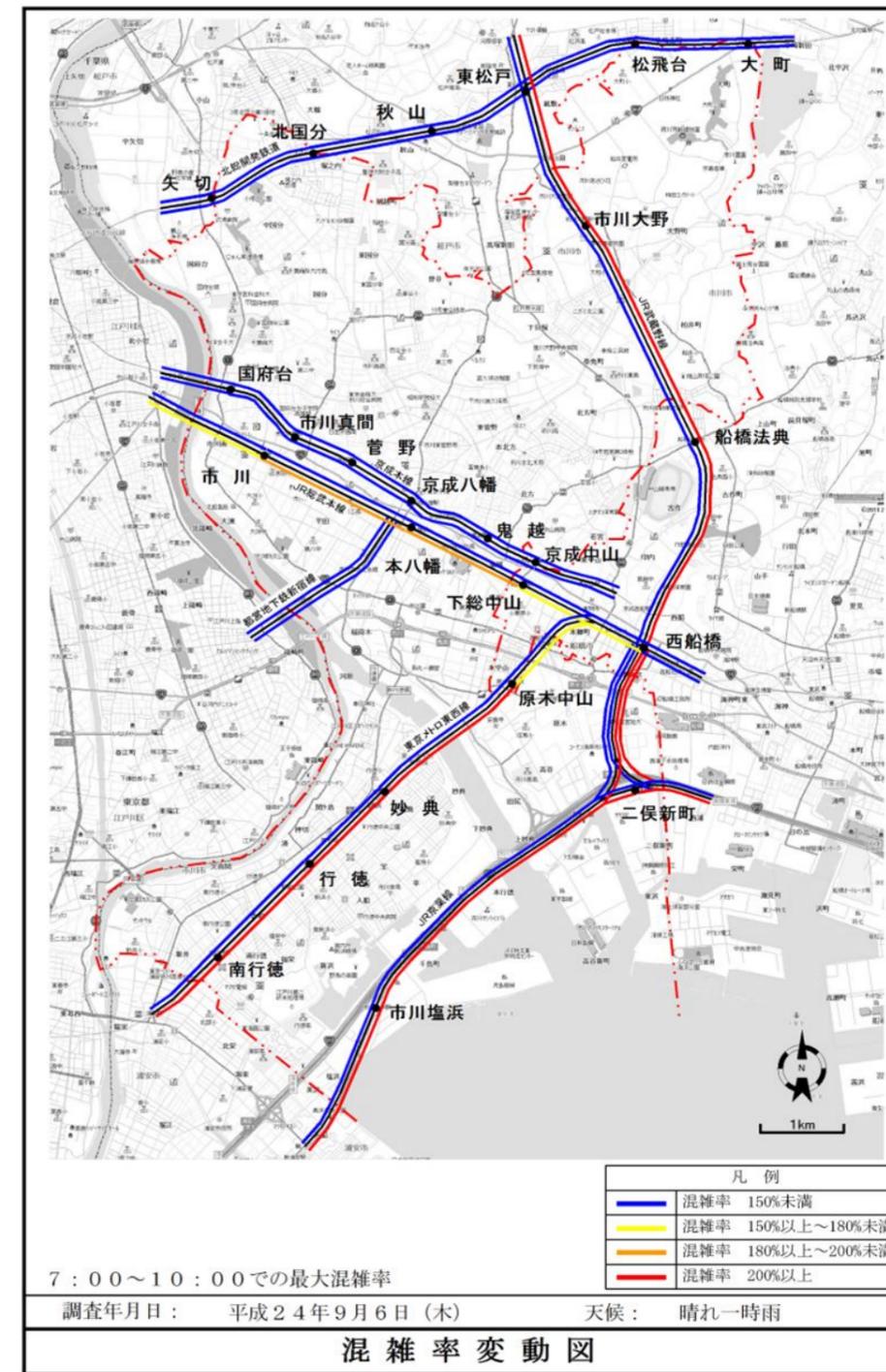
平成21年8月国道298号暫定2車線の供用開始

3. 鉄道混雑率

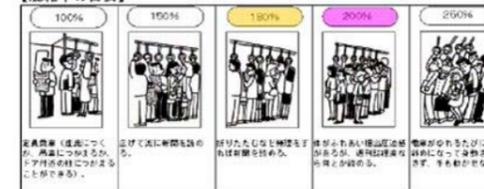
◀H14調査▶



◀H24調査▶



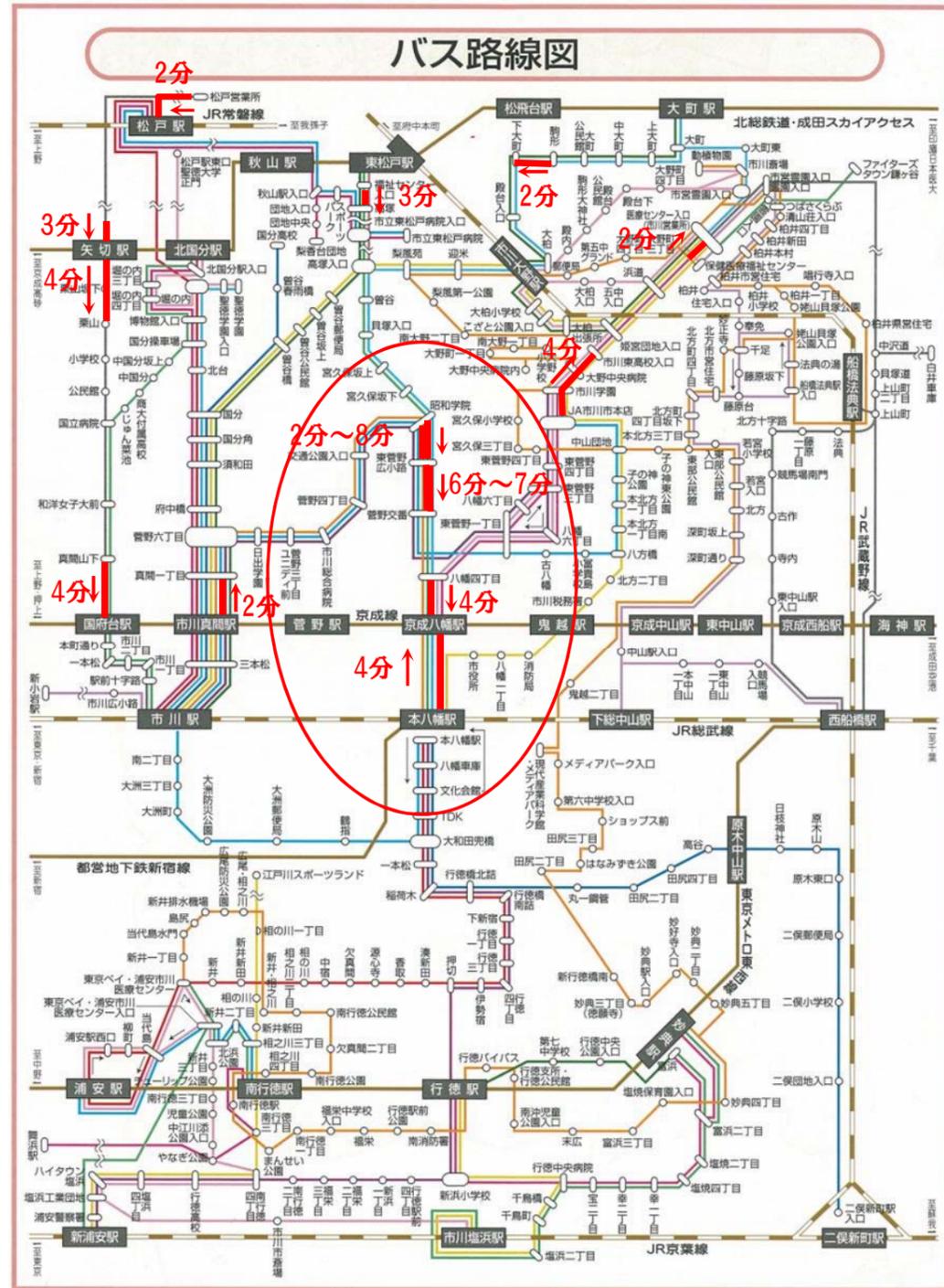
【混雑率の目安】



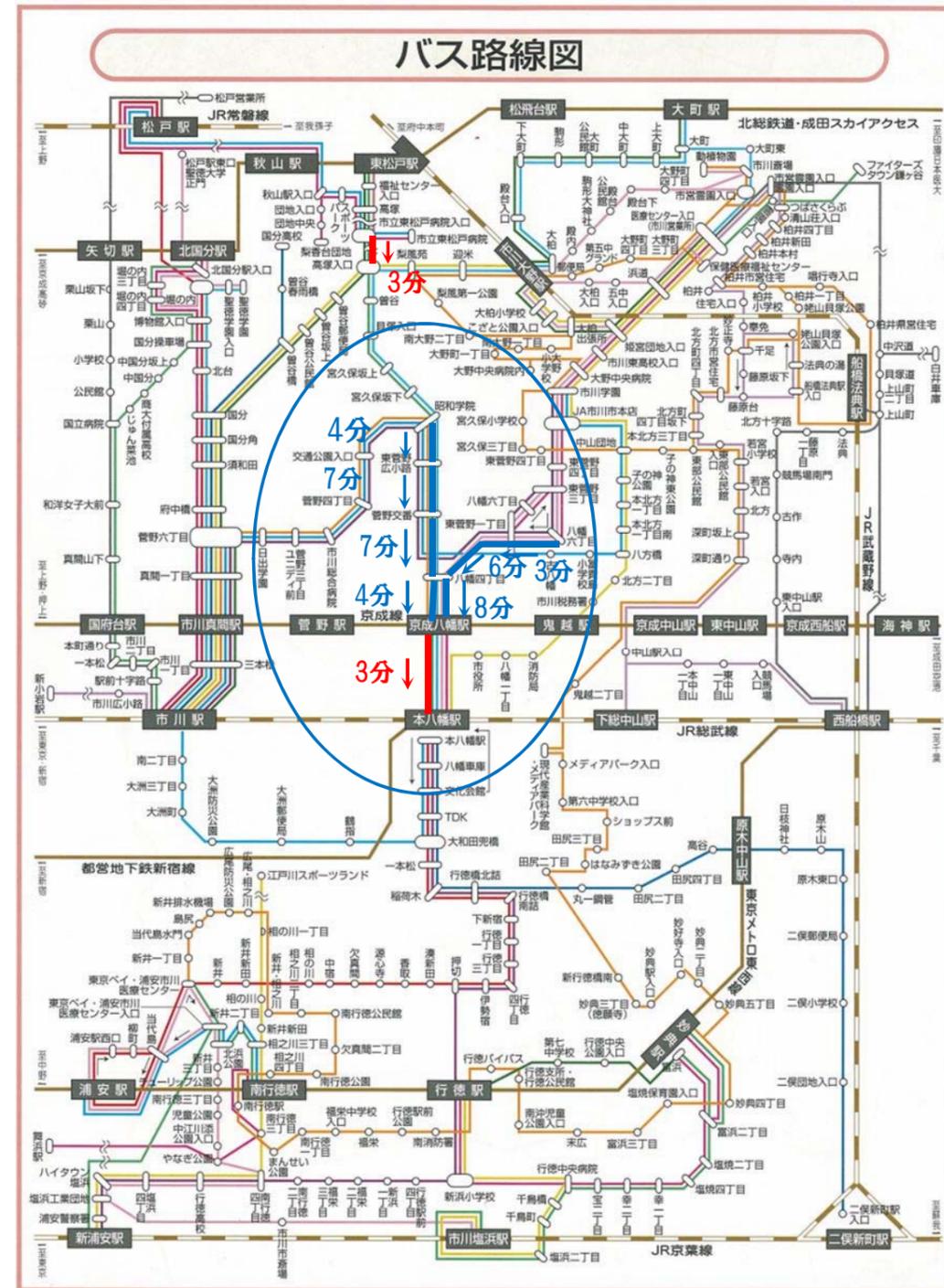
区分	車内の状況	混雑率
1	座席一杯	35%
2	座席一杯と乗客半分程度	40%
3	座席一杯と乗客 90%程度	100%
4	乗客全部の外、各ドア付近に10人ほど	130%
5	乗客全部の外、中間にあまり乗客がなくなる	150%
6	中間に座席がなくなくなるが若干乗客がある	180%
7	肩がふれあい、ほぼ乗客状態だが乗客等はまだ詰める	200%
8	乗客、乗客等は詰めない	230%
9	乗客は乗客、パイプ等につかまり、入口からの圧力にやっとならしている	250%
10	乗客の半を握り、乗客に押し寄せ乗客が乗客になる。車内はほぼ乗客状態	280%
11	乗客、乗客、ドアが開かないことがあり乗客の乗客は乗客に手を握り、乗客が乗客になる	300%

4. バス所要時間

H14調査時に対する
所要時間の増大・減少区間(朝の時間帯)

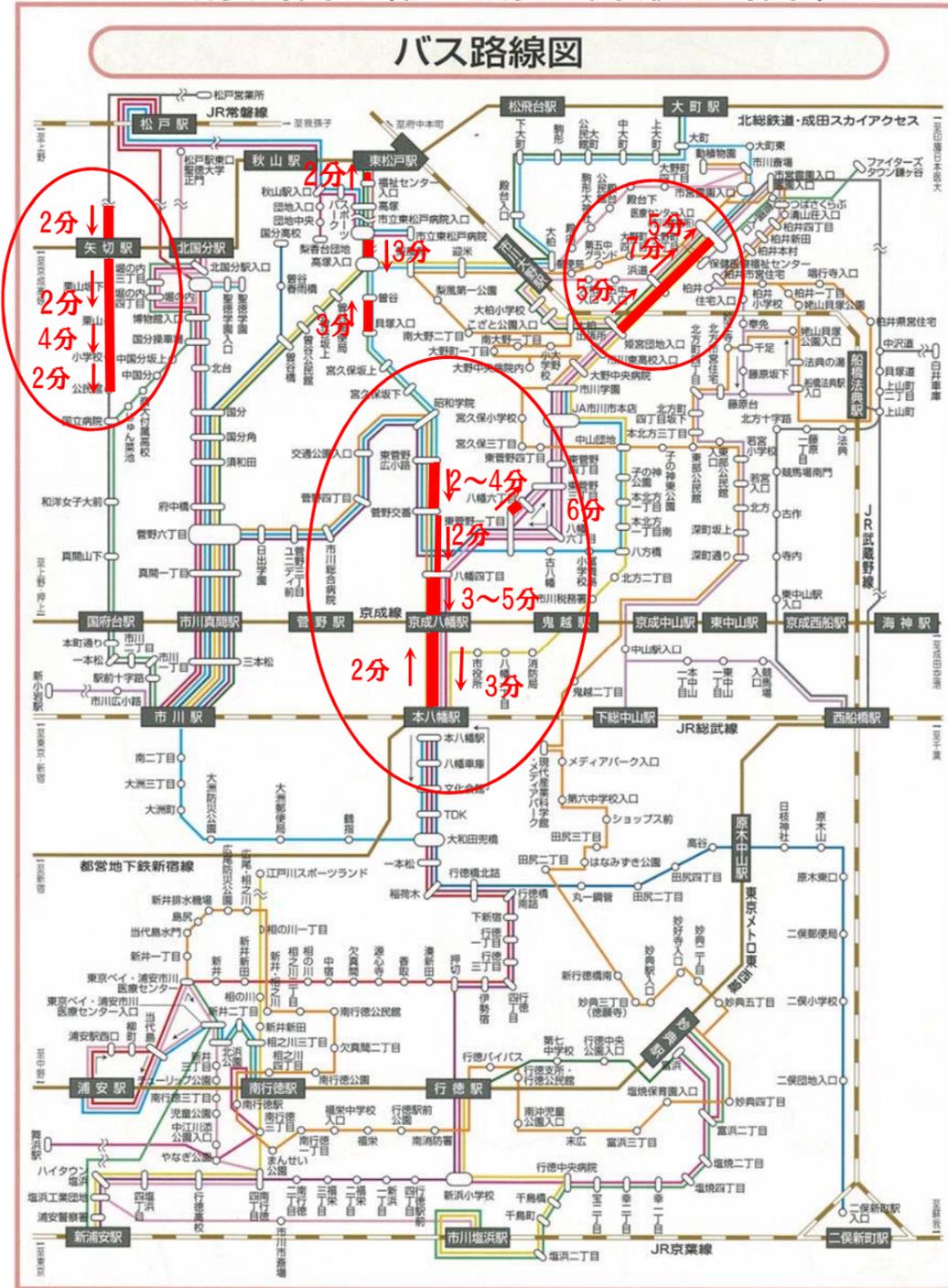


H14調査時に対する
所要通過時間の増大・減少区間(昼の時間帯)



4. バス所要時間

H14調査時に対する
所要時間の増大・減少区間(夜の時間帯)



5. 放置自転車

《H14調査》

主要駅自転車等駐輪状況

	駐輪台数			放置台数			集合台数		
	自転車	バイク	計	自転車	バイク	計	自転車	バイク	計
市川駅	5,854	129	5,983	467	110	577	6,321	239	6,560
本八幡駅	6,613	117	6,730	1,341	144	1,485	7,954	261	8,215
市川大野駅	1,828	-	1,828	68	14	82	1,896	14	1,910
市川塩浜駅	258	15	273	996	32	1,028	1,254	47	1,301
二俣新町駅	313	12	325	235	7	242	548	19	567
妙典駅	2,150	8	2,158	232	20	252	2,382	28	2,410
行徳駅	2,620	22	2,642	2,410	87	2,497	5,030	109	5,139
南行徳駅	1,128	-	1,128	2,498	73	2,571	3,626	73	3,699
国府台駅	408	-	408	0	12	12	408	12	420
市川真間駅	413	-	-	373	19	392	786	19	805
鬼越駅	-	-	-	254	3	257	254	3	257
北国分駅	243	24	267	152	1	153	395	25	420
大町駅	51	-	-	402	21	423	453	21	474
合計	21,879	327	22,206	9,428	543	9,971	31,307	870	32,177

《平成14年2月(平日)調査》

JR市川駅北口ダイエー前



主JR市川駅北口アイアイロード



《H24調査》

主要駅自転車等駐輪状況

	駐輪台数			放置台数			集合台数		
	自転車	バイク	計	自転車	バイク	計	自転車	バイク	計
市川駅	7,129	206	7,335	14	2	16	7,143	208	7,351
本八幡駅	10,552	308	10,860	64	3	67	10,616	311	10,927
市川大野駅	2,030	50	2,080	0	0	0	2,030	50	2,080
市川塩浜駅	769	31	800	6	0	6	775	31	806
二俣新町駅	779	21	800	0	0	0	779	21	800
妙典駅	1,527	13	1,540	50	2	52	1,577	15	1,592
行徳駅	4,261	47	4,308	143	2	145	4,404	49	4,453
南行徳駅	3,837	50	3,887	172	6	178	4,009	56	4,065
国府台駅	350	-	350	0	0	0	350	0	350
市川真間駅	-	-	-	1	0	1	1	0	1
鬼越駅	-	-	-	17	0	17	17	0	17
北国分駅	390	10	400	351	6	357	741	16	757
大町駅	-	-	-	0	0	0	0	0	0
合計	31,624	736	32,360	818	21	839	32,442	757	33,199

《平成24年11月(平日)調査》

JR市川駅北口ダイエー前

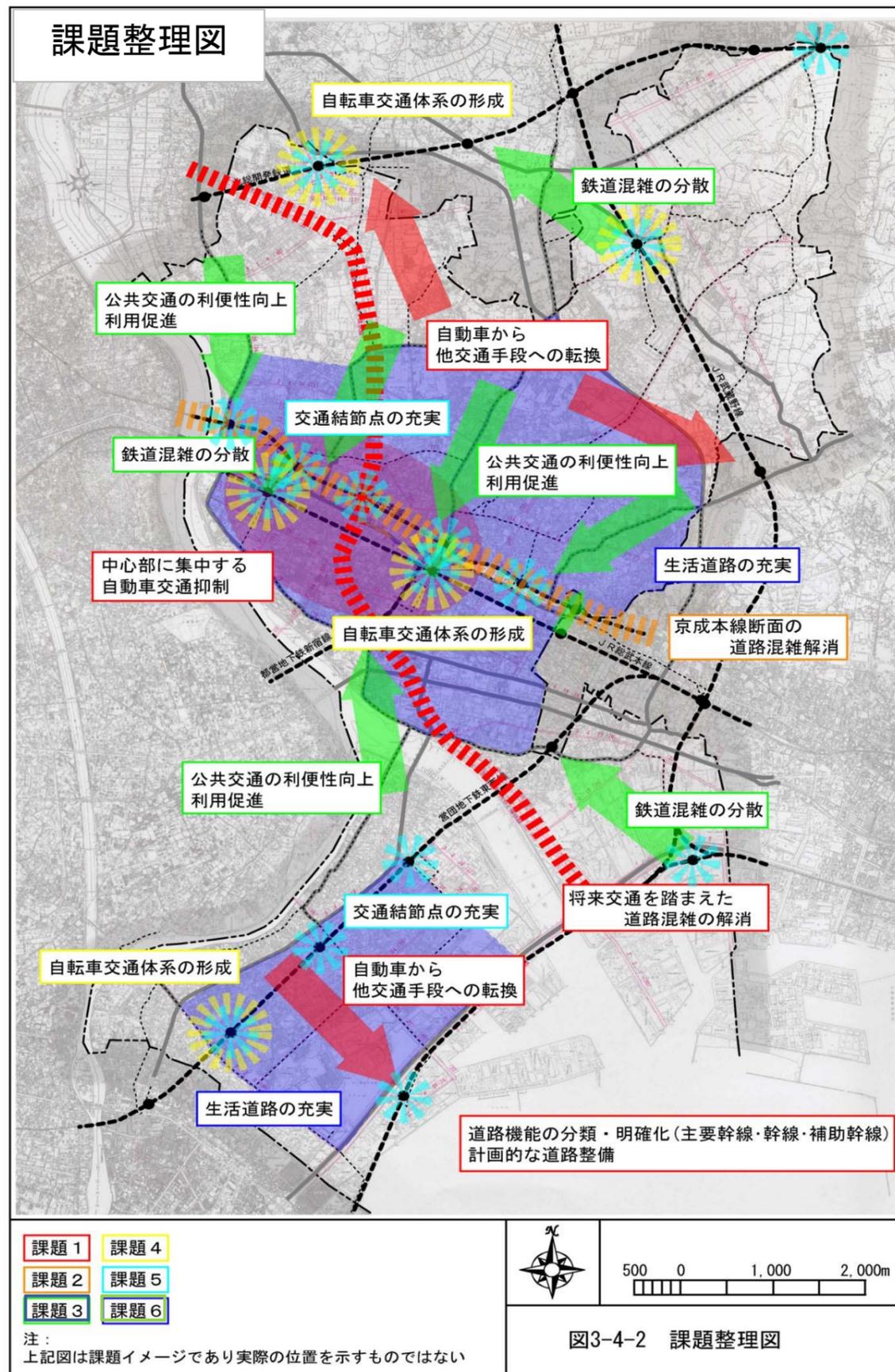


JR市川駅北口アイアイロード



市川市総合交通計画における問題点について

	市川市総合交通計画 (H21改定)	市川市総合交通計画 (改定案)	変更の 有無	理由	実績
道路	道路整備の遅れ	道路整備の遅れ	変更無し	・整備率が42.6%である。 【参考】全40路線 (117,540m) において 整備済み H14: 49,670m (42.3%) H24: 50,110m (42.6%)	<ul style="list-style-type: none"> 3・4・13二俣高谷線300m、3・5・33号市川駅南口線140mが完成。 3・4・18浦安鎌ヶ谷線はH27年度、外環道路はH29年度を目標に整備中。 【参考】外環道路及び都計道3・4・18号が整備されると整備率は61%となる見込み。 (仮称) 妙典橋はH27年度完成を目標に整備中。 【参考】行徳橋はH29年度を目標に架け替えの事業が開始された。
	交通事故の発生	交通事故の発生	変更無し	・事故数は半減されたものの未だ千件を超える事故が存在している。 【参考】H14: 2,459件 ⇒ H23: 1,159件	<ul style="list-style-type: none"> 市川・八幡・新井地区において路側帯や交差点のカラー化を実施。 【参考】市川地区: 交差点7箇所、路肩5路線1,110m 八幡地区: 交差点12箇所、路肩4路線1,180m 新井地区: 交差点6箇所、路肩8路線2,470m
	慢性的な道路渋滞	慢性的な道路渋滞	変更無し	・慢性的な渋滞が解消されていない状況である。	<ul style="list-style-type: none"> 市川北IC北側、国道357号高浜・千鳥町立体化、市川広小路、八幡2丁目、曾谷三差路、北方十字路、南行徳3丁目、原木3丁目の交差点改良を実施。 バス停の移設(真間山下、高塚入口)、迎米バスベイ整備。
	無電柱化の遅れ	無電柱化の遅れ	変更無し	・電線類地中化の整備路線が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> H19より4箇所(中山参道、寺町参道、広尾地区、菅野地区)において市道6路線1.31kmの整備を実施。
鉄道	京成本線の踏切遮断	京成本線の踏切遮断	変更無し	・京成本線の踏切遮断による渋滞が解消されていない。	<ul style="list-style-type: none"> 立体化と沿線街づくりの検討を実施。 【参考】H10に学識経験者、市民委員、鉄道事業者からなる連続立体化と街づくり懇話会を設置、H13は懇話会より提言書が出され、H19には沿線の課題と街づくり構想案を公表とアンケートの実施、H20は市民意見交換会を行い、同年有識者委員会を設置し、その後H23には整備構想報告を行っている。 外環道路、都計道3・4・18号浦安鎌ヶ谷線、都計道3・5・26号鬼高若宮線の単独立体化事業が進められている。
	通勤時間帯の鉄道混雑	通勤時間帯の鉄道混雑	変更無し	・通勤時間帯の混雑が解消されていない。	<ul style="list-style-type: none"> 朝の通勤時間帯において武蔵野線の東京方面直通電車が1本増発。
バス	バス利用者の減少	バス利用者の減少	変更無し	・一日平均バス利用者数がH14時と変化していない。	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスH17社会実験運行、H22より本格運行開始。 路線バスの運行系統の大幅に増加。 京成バスにてH16よりワンコインバス運行実施。 IC機器導入補助を実施(60台)
	運行時間の定時性が確保されない	運行時間の遅れ	変更無し	・幹線道路渋滞によるバス運行の定時性が確保されていない。	<ul style="list-style-type: none"> バス停の移設(真間山下、高塚入口)。
自転車	駐輪需要に対応した駐輪場の不足	自転車利用に対する交通基盤の不足	一部変更	・駅周辺の放置自転車の大きく減少された一方、自転車走行ネットワークする路線において走行空間の確保が必要である。 【参考】主要13駅放置自転車台数 H14: 9,428台 ⇒ H24: 818台 東京メトロ南行徳駅等では自転車駐輪場の不足がある。	<ul style="list-style-type: none"> 3駅(市川、本八幡、南行徳)周辺において、H14以降8箇所・6,320台分の駐輪場を増設。 自転車駐輪場の誘導や放置自転車対策の啓発などの街頭指導を実施。 H22.7市川市自転車走行空間ネットワーク基本構想公表、H25.12基本構想を改定。
	交通ルール、マナー意識の不足	交通ルール、マナー意識の不足	変更無し	・市民から交通マナーの遵守に対するニーズが高い。	<ul style="list-style-type: none"> H23.4 市川市自転車の安全利用に関する条例施行。 「交通安全教室」「講習会」「街頭指導」を実施。 H24年度実績として交通安全教室は43校、大学、自治会、企業等を対象とした「講習会」を延べ27回実施、また駅周辺15地区で市民マナー条例推進指導員が違反走行者に対して声掛け指導を実施。 H24よりスケアード・ストレイト方式の自転車交通安全教室を年2回実施。
駐車場	駐車場の情報不足	-	問題の解消	・民間駐車場が増えたこと、カーナビの普及により駐車場検索が容易になった。	<ul style="list-style-type: none"> 市HPにおいて時間貸し駐車場の位置、台数について広報を実施。
	自動二輪車駐車場の不足	自動二輪車駐車場の不足	変更無し	・自動二輪車駐車場が確保されていない。	<ul style="list-style-type: none"> H21.10.19~10.23 市内主要4駅(市川・本八幡・行徳・南行徳)における自動二輪車の時間貸し駐車場の整備状況についてアンケートを実施。不足しているとの意見が36%ほど存在。
交通結節	駅前広場の機能不足	駅前広場の機能不足	変更無し	・タクシー乗降、一般車両乗降場、バスの停車場などの空間が不足している。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者数5千人以上の駅全てのバリアフリー化完了 H18~19にJR市川駅北口の歩道やバスシェルター 南口については再開発事業に併せ駅前広場を整備 人にやさしい道づくり事業で主要4地区(市川・本八幡・行徳・南行徳)周辺の8経路2.73kmのバリアフリー化整備を実施。
	駅前広場がない駅が多い	駅前広場がない駅が多い	変更無し	・京成本線等に交通結節点のための駅前広場が整備されていない。	<ul style="list-style-type: none"> H21~H23にJR市川大野駅に駅前広場を整備。 H24京成八幡駅周辺整備完了。



課題の整理（変更なし）

課題1 将来交通をふまえた道路渋滞の解消

課題2 京成本線断面における道路渋滞の解消

課題3 道路の機能分類に伴う生活道路の安全性の確保

課題4 自転車交通が多い地域特性を生かした自転車交通体系の形成

課題5 バリアフリーを踏まえた交通結節点の充実

課題6 公共交通の利便性向上・利用促進